



いしやま かずはる
石山 和春 議員

観光振興には 情報発信が重要では

SNSを活用し取り組む



町の魅力を発信する観光パンフレット

質問 観光事業は、時々
の社会情勢、経済状況に
より大きく変わりが取り
は非常にむずかしいと
考えております。

町長 町長の考えを伺います。
町はどのような情報発
信をどのようなPRを
されているのか伺います。

町長の考えを伺います。
観光と交流を別ものと
して捉えているものでは
なく、交流事業の展開に
より交流人口の増を図り
町に興味や愛着を持って
いただく方を増やすこと
が観光者の増につながる
と考えているものです。

町独自の事業としては
妊娠出産包括支援事業の
充実、産婦検診費用の助
成、すくすく赤ちゃん祝
いの金の支給等々切り目な
い支援を続けてまいりま
した。

たき台をまとめるよう
です。
進学の際には出費がか
さむことと思えますので
何らかの支援が必要と考
えております。ニーズに
合った子育て支援策を充
実にまいります。



にぎやかな子供の声が響く舟形に

質問 町は、これまで多
くの子育て支援策を講じ
ております。成果は出て
いるものと思っております
が、なかなか少子化に
は歯止めがかかっていな
いのも現状だと思ってお

町長 国は妊娠期と出産
時に計10万円相当を給付
する出産・子育て応援交
付金制度を新設し、異次
元の少子化対策の柱とし
て、児童手当の所得制限
撤廃や対策年齢の引き上
げに関して3月末までた

子育て支援策の
更なる充実を
ニーズに合った
支援策を充実させる

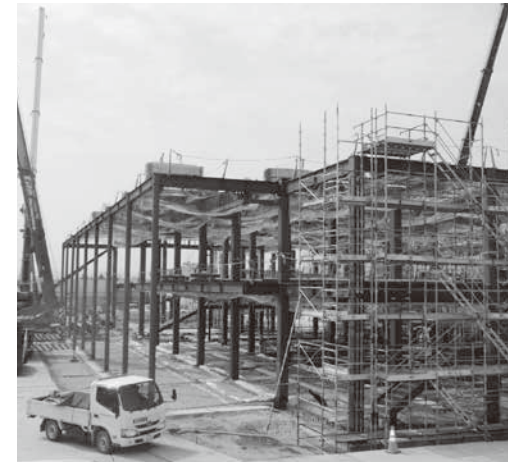
準備に入っていくよう
で、農
本町においては、農



あrawa ひろみつ
荒澤 広光 議員

専門職大学開学に向けた事業の進捗は

5月に民間アパルト事業者を決定予定



新庄市に建設中の大学本体工事
(12月完成予定)

質問 来春、新庄市に開
学する東北農林専門職大
学(仮称)関連で本町で
進めている事業について
1、町で行っている、
民間アパルト誘致対象地
の造成工事の進捗状況は
2、昨年9月時点で民
間事業者から問い合わせ
があったが、その後の状
況は。
3、大学2年生から行

われる隣地実務実習先は、
県全体で329経営体、
うち最上地域は74経営体、
舟形町内の実習先の確保
の状況は。
県は学生や教職員の飲
食、居住などによる消費
企業との共同開発による
売り上げ増など、経済波
及効果は開学4年後に10
億円強と発表しています。

2点目の民間事業者の
状況については、3社に
アパルト建設及び運営に
対してアンケートを実施
し前向きな感触を得てい
ます。4月下旬コンベン
始、5月上旬に事業者の
決定を予定しています。

令和5年度におい
て民間事業者による
学生・教職員用の共
同住宅の建築、学生
の交通手段、休日の
憩いの場づくりに関
し、近隣住民にきめ
細やかに説明を行い、
町内会長会議、町広
報誌等を活用し広く
情報を提供してまい
ります。

町長 東北農林専門職大
学(仮称)に関する山形
県の発表によると、校舎
本体工事が12月完成、令
和6年4月開学に向けて
学生の募集など最終的な

が15経営体と最上地
域の市町村では最も
多く、栽培品目は、
水稲、ねぎ、にら、
アスパラガス、きゅ
うり、トマト、たら
の芽、行者にんにく
うるい、さくらんぼ
ラスベリー、マツシ
ユルム等となって
います。

令和5年度におい
て民間事業者による
学生・教職員用の共
同住宅の建築、学生
の交通手段、休日の
憩いの場づくりに関
し、近隣住民にきめ
細やかに説明を行い、
町内会長会議、町広
報誌等を活用し広く
情報を提供してまい
ります。

【山形県内の臨地実務実習先(令和5年3月現在)】

地域名	農業経営体								森林業事業体				合計
	稲作	畑作	野菜	花き	果樹	畜産	その他	小計	素材 生産	製材・ 木材加工	特用 林産	小計	
村山	25	0	13	11	44	9	0	102	6	5	1	12	114
最上	22	1	22	4	0	11	1	61	8	3	4	15	76
(舟形町)	(10)		(5)					(15)					(15)
置賜	24	1	5	3	8	9	0	50	4	4	0	8	58
庄内	43	0	9	2	7	3	0	64	6	5	3	14	78
合計	114	2	49	20	59	32	1	277	24	17	8	49	326